

今月の簡単手作り  
**おやつレシピ**



**材料**(4人分)

- くず粉……………60g
- 砂糖……………大さじ2
- 水……………¾カップ
- 牛乳……………1¼カップ
- きな粉……………適量
- くろみつ  
黒蜜(市販品)……………適量

**ミルクくずもち の作り方**

① くず粉、砂糖、水を合わせ、牛乳を加えて火にかけます。

鍋にくず粉、砂糖、水を入れて混ぜます。次に牛乳を加えて木べらで混ぜながら弱火にかけます。



② 手早くとろみをつけ、皿に取って氷水に入れます。

手早く、大きくかきまぜて全体にとろみをつけます。

**注意!** ぷつぷつと穴があくまで加熱してしまうと、粘りが出て扱いにくくなります。

とろみがついたら2~3等分にして平らな皿に広げ、氷水に皿ごと入れて粗熱を取ります。

**アドバイス** 粘りのあるものは熱が逃げにくく“やけど”しやすいので、大人が作業をしましょう。



粗熱が取れたら、くずもちと皿の間に手をさし込んで静かにはがします。

皿からはがした後は水にしばらくつけておき、十分に冷やしましょう。

③ 切ります。

水気をきって食べやすく切り、器に盛りましょう。そして最後にきな粉、黒蜜をかければできあがりです。



子供が育つ  
**魔法の詩**  
ポエム



**親族の集まり**

「お祝い」や「年中行事」の際の親族の集まりは、子どもにとってとても大切なものです。

一族が集まった席で、子どもたちは一緒に遊びます。

そして大人たちは、「なんて大きくなったんだろう」「なんてお利口になったんだろう」と、子どもたちの姿を見て口々に驚きの声をあげたりします。

そんな時、子どもは照れたり、恥ずかしそうにしますが、自分が愛され、大切に思われていることを感じています。

子どもは、大きくなってからも一族の集まりに参加することで、親族の絆を感じます。

そして、親族との絆は、将来ひとり立ちするときの“心の支え”になるでしょう。